

社会教育委員の会議次第

- ◆ 開催日時：平成 29 年 2 月 20 日（月）午後 2 時
- ◆ 開催場所：防災センター6階 講座室 1

1 開会の言葉

2 議 事

(1) 今後の活動について

(2) その他

①社会教育委員研修会（3/3）について

②社連協理事会（2/14）報告

【配布資料】

資料 1 運協へのアンケート質問事項（メモ）

次回会議：3月13日（月）午後2時
保谷庁舎3階会議室

運協へのアンケート質問事項(メモ)

学校施設開放運営協議会(運協)は、小中学校の施設を使用する関連団体が、使用日の調整等を行うために設置され、その後、行政からの要請に応じ学校施設(遊び場)開放事業を受託、更に地域生涯学習事業から放課後子供教室(自由遊び・学習活動)事業へと受託の範囲が拡大してきました。

地域づくりの拠点としての運協の役割は非常に大きくなってはいますが、一方、運協の努力にもかかわらず、幾つかの課題も指摘されています。

西東京市社会教育委員の会議でも、下記提言で運協への期待を提示しています。

- 全員参加の地域づくりを目指して(平成23年6月)
- 西東京市における『放課後子供教室』のあり方について(平成23年12月)
- 社会教育施策の今後のあり方について(平成25年6月)

ここに、上記提言から関連する事項の進捗状況等について質問させていただきます。

1. 地域生涯学習事業に関する質問

① 活動拠点となる学校との連携について

地域生涯学習事業では、拠点となる小学校の学校長をはじめとする小学校教職員の事業に対する理解、協力の度合いが事業の運営に大きく影響すると思われまます。この事業への学校側の理解と協力は得られていますか？

② 地域住民への情報提供について

地域生涯学習事業の地域住民に対する情報提供は、小学校の児童に案内チラシを家庭に持ち帰らせるという方法をとっているところが多いようです。

大人を対象とした事業の場合、どのように情報を提供されていますか？

③ 担い手について

地域生涯学習の運営には、小学校に関係しない地域住民が事業に関わりにくいようです。事業を継続的発展させる担い手をどのように発掘していますか？

2. 放課後子供教室に関する質問

① 子どもだけでなく大人の居場所づくりも目指すことについて

放課後子供教室では、児童と親と地域の大人たちが親しく交流し、子どもの居場所であり大人の居場所でもあるような空間を一緒につくることを理想としています。そのような条件や環境は整備されつつありますか？

② 学校施設開放運営協議会を運営体制の中核に据えることについて

放課後子供教室は、学校施設開放運営協議会を運営組織の中核に据え運営されています。学校やPTAのほか小中学校区の地域づくりに携わってきた既存の様々な団体組織などの協力をどのように獲得していますか？

③ 学校側の理解と協力を得て、学校の実情に合わせて進めることについて

放課後子供教室は学校施設を利用させてもらうことから、学校側の理解と協力が不可欠です。学校の実情に応じた無理のない形で教室の内容を整え、運営することについて、何か工夫されていることはありますか？

④ 子どもの安全を守る態勢づくりについて

放課後子供教室実施中や帰宅時の安全確保には、子どもの安全を見守る態勢づくりとマニュアル作成が必要です。保護者の理解と協力を得るためにどのような工夫をされていますか？

⑤ 学童クラブとの連携協力について

放課後子供教室の運営には、学童クラブとの相互の理解と協力が大切です。特に、同じ学校施設を利用する場合には、一緒に活動できる領域を探っていく努力が必要と考えます。どのような工夫をされていますか？

3. 地域生涯学習事業の見直しに関する質問

① 放課後子供教室事業との関係について

小学校区の住民全員を視野に入れた広報活動を行い、老若男女多数の一般地域住民の参加を前提にした事業企画は、現状の学校施設の使い勝手や運協の体制では現実的ではないと思われます。

そのため、事業対象者を見直し、子どもと親子、保護者等を中心として事業を充実させ、放課後子供教室事業へ発展的に包含することも考えられます。

また、逆に、大人も対象とした地域生涯学習事業として、放課後子供教室事業と一線を画して実施していく可能性も考えられます。

どちらの方向が現実的と思われますか？

② 公民館との連携について

地域生涯学習事業を、運協が企画立案や地域住民への情報提供のすべてを担うのではなく、事業の企画や実施について公民館からアドバイスや情報提供を受けたり、大人対象事業の宣伝に公民館の力を貸してもらうなどの連携が考えられます。公民館との連携の可能性をどのように考えられますか？

③ 社会教育課の支援について

地域生涯学習事業を、市内全域で展開するには、事業を推進するための人材確保とリーダーの育成、さらには行政からの適切な支援、助言が必要と考えます。行政に対して、具体的にどのような支援を期待しますか？

以上